

クラウドファンディングサービス「うぶごえ」、 雑誌「旅と鉄道」と鉄道の課題解決に特化した 「旅と鉄道クラウドファンディング」立ち上げで 業務提携締結

うぶごえ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表：岡田一男）は、2023年3月7日(火)より、鉄道で楽しむ旅に特化した雑誌『旅と鉄道』を発行する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表勝峰富雄、以下天夢人）と業務提携を締結しました。本提携を通じて、地域鉄道ならびに鉄道にまつわる旅の課題解決と地域経済活性化に向けた取り組みを行ってまいります。

本業務提携に関する取り組み内容

本提携を通じて鉄道の課題解決に特化した「旅と鉄道クラウドファンディング」を立ち上げます。具体的には、車両の保存や維持、駅舎の補修、駅や路線の存続、駅を中心とした観光の活性化、廃線の観光活用化、周年イベントなど、寄付だけではなく商品や体験の販売を通して全国の鉄道事業者および関連事業者、地方自治体や観光事業者、さらには鉄道ファンに対しても、幅広いご要望に対応できるようクラウドファンディングの仕組みを活用したプラットフォームの提供と事業サポートをうぶごえが行います。

本業務提携の背景

開業から150年を迎える日本の鉄道、コロナ禍による乗客の減少、地方における過疎化やモータリゼーション化により、鉄道事業にも厳しい波が押し寄せています。

実際に全国の多くの地域鉄道は赤字に苦しんでおり、車両や駅舎の維持が難しくなっているとされています。

このまま何も行わないと公共性が高く本来なくてはならない鉄道や駅、車両が維持できなくなってしまうたり、鉄道を利用していた方々、鉄道ファンの思い出が詰まった場所がなくなってしまうたりする状況が加速してしまうかもしれません。そのような状況に対し、鉄道利用者、鉄道ファンの想いとともクラウドファンディングを通して鉄道各社様、鉄道関係事業者様、沿線の方々に何か力になれないかと考えました。そこで、特集記事をはじめ、地域鉄道、鉄道旅行の魅力を伝え続け、鉄道文化を支え続けてきた雑誌『旅と鉄道』と、「あなたの初期衝動を、かたちにする」を理念にしているクラウドファンディングプラットフォームのうぶごえとが、互いの理念のもと日本の鉄道の課題解決を担いたいという想いが一致し、今回の業務提携を締結する運びとなりました。

本提携では、うぶごえの持つエンタメ、カルチャー、IT業界における知見や強みと、『旅と鉄道』の持つ鉄道と鉄道旅行など鉄道文化全般の知見、強みをかけ合わせることで、日本の鉄道の課題を多角的に捉え、状況に応じてエシカル視点やエンタメ視点などでの方策を用いることで、新しい挑戦への後押しはもちろんのこと、その場限りの支援で終わるのではなく、継続的

な鉄道運営や歴史ある車両や駅舎の保全や再活用、さらには地域経済に活性化をもたらす仕組みづくりに繋げていきたいと考えています。

今回の業務提携を通して、「旅と鉄道クラウドファンディング」を鉄道事業者や鉄道ファン、鉄道利用者が共に地域鉄道の未来に向けたアクションプランを実現化できるプラットフォーム作りを目指します。

本提携に関するコメント

うぶごえ株式会社 代表取締役社長 岡田一男

鉄道が大好きで、目的もなくとにかく色々な電車に乗りたいと親にせがんだ幼少期でした。今回旅と鉄道様と連携することで、地域鉄道や沿線地域の課題解決に少しでも寄与するきっかけを生み出していきます。うぶごえはプラットフォームとしてではなく、企画力、事業力にも強みを持っており、「旅と鉄道クラウドファンディング」を通して色々な切り口で鉄道文化に貢献できたらと考えています。

今後も色々な業界、事業者様と協業して専門性の高いプラットフォーム作りを推進してまいります。

株式会社天夢人 代表取締役社長 勝峰富雄

弊社は、2007年の設立以来、「鉄道旅」を基幹テーマとして出版・制作事業を展開してまいりました。2016年にインプレスグループに加わってからは、さらに深化・多様化し、「鉄道をもっと楽しく!」「新たな鉄道カルチャーを発信!」をメッセージとして、斬新、かつ、新鮮な鉄道関連書誌を多数刊行しております。しかし、それもすべて、地域の鉄道各社の健全な活動があってこそ成り立つものです。コロナ禍を経て、鉄道会社が新たな課題に直面している昨今、なんらかの形でご支援する方法はないものかと検討していたところへ、うぶごえとの協業が立ち上がってきました。クラウドファンディングは、時代のキーワードでもある人々の「共感」に基づいています。特にうぶごえのスタイルは、同業他社と比べて「フェア」な構造であるところに魅力を感じました。これまで培ってきた鉄道や旅にかかる知見を結集して、鉄道会社と鉄道ファンの未来へと拡張してゆく鉄道カルチャーを醸成していきます。

「旅と鉄道」編集長 真柄智充

鉄道会社を応援したい! 今ある鉄道の価値を未来へとつなげたい。それは『旅と鉄道』の編集方針、そして姿勢のひとつでした。現在、過疎化や高齢化の進む地方の鉄道はもとより、コロナ禍もあり多くの鉄道会社が厳しい状態にあります。鉄道の持つ魅力を雑誌を通して発信することだけが応援の形なのだろうか? と思案するなかで、新しい応援の形として今回の「旅と鉄道クラウドファンディング」を立ち上げました。鉄道を愛するもの、鉄道の魅力や価値を共有できるものが集うことで、鉄道会社や鉄道を持つ自治体などの応援の一助となるクラウドファンディング。このプラットフォームを通して、ひとつでも多くの鉄道の魅力が広まり、未来へと繋がることを願っています。

『旅と鉄道』について

旅と鉄道

隔月刊（奇数月21日）にて発行される、鉄道の旅の魅力を伝える雑誌『旅と鉄道』。鉄道ファンから、旅好きまで多くの読者に愛されている。ローカル線や、秘境駅など定番の特集のほか、鉄道×アニメ、廃線、観光列車など、幅広い新しいヒット企画も手がける。

URL：<https://www.tabitetsu.jp/>

発行：天夢人

発売：山と溪谷社

株式会社天夢人 Temjin 会社概要

2007年設立。2016年よりインプレスグループに参加。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信している。

所在地：東京都千代田区

HP：<https://www.temjin-g.co.jp/>

代表取締役社長：勝峰富雄

Tel：03-6837-4680 E-mail: info@temjin-g.co.jp

クラウドファンディング「うぶごえ」について



掲載手数料

うぶごえ

%

円

「あなたの初期衝動を、かたちにする」クラウドファンディングプラットフォームとして、掲載者の手数料負担は0%に、パートナー（購入者）からのシステム利用料（決済毎に330円+購入額の5%）で運営、掲載者は集まった金額の100%をプロジェクトにお使いいただける手数料システムを採用しております。

ステイトメント


思いのままに描いていいんだ。溢れる熱を、この欲望を、ただ形にしたい。理屈じゃないんだ。可能か、不可能か。成功するか、失敗するか。そんな雑音など知る由もなくただただ赤子は世界に向かって叫ぶ。

ずっと前からやってみたかったことがある。だけど、資金や経験が足りない。そんなふうにはまだ陽の目を見ない想いが、世の中にはたくさんあります。私たちは、その「初期衝動」を形にしていく手助けがしたい。もっと多くの直観が、欲望が、遊び心が、喧騒にかき消されることなく、世に響き渡るように、一人ひとりの「産声」が大きく共鳴していく舞台をつくっていきます。

まずは、お金のハードルから。誰もがプロジェクトをはじめやすいように、掲載手数料は0円。パートナー（購入者）からのシステム利用料（決済毎に330円+購入額の5%）で運営する、新しいクラウドファンディングです。

いつかの夜に響いた産声。人はそれを、初期衝動と呼ぶ。

あなたの初期衝動を、かたちにする。



うぶごえ

うぶごえ株式会社 会社概要



本社：東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー15F

HP：<https://ubgoe.co.jp/>

代表：代表取締役社長 岡田一男

設立：2020年9月

事業内容：クラウドファンディング プラットフォーム